



あ：  
激安ファイル：

うんっ  
安さっ  
と  
デー  
クに  
い  
った  
か……

うおっ、  
これ半額じゃん！

似たような  
デザインだし、  
とりあえず  
これでいっか——

タイムセール!  
激安!

えっと  
安破の人に  
売れないだ

そんな方系のを  
喜び出した：

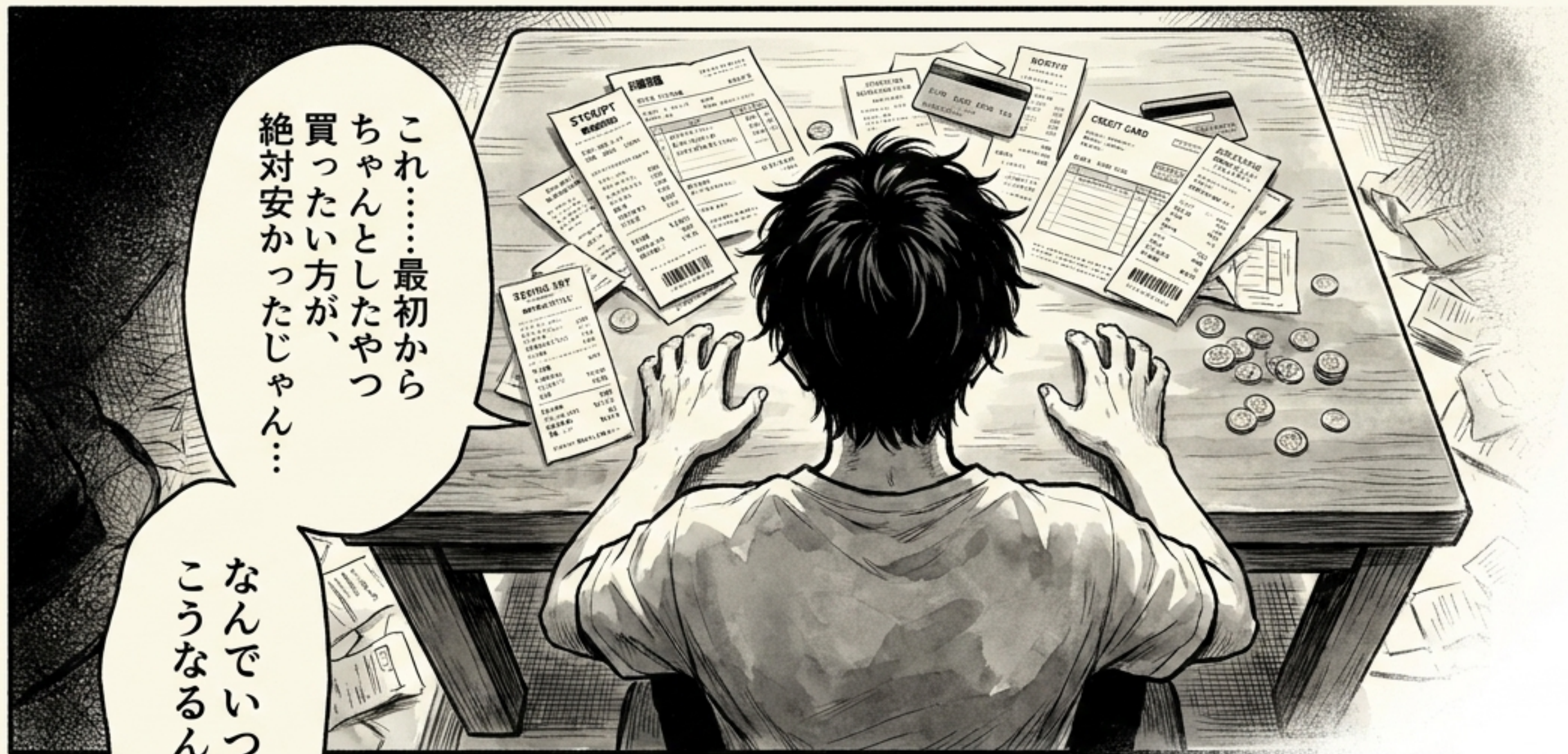
人は「安さ」を見ると、  
得をした気になる。

とりあえずの選択には、  
見えないコストが潜んでいる。

え、もう  
壊れたの……？

SIGH

先月買い直した  
ばっかなのに……



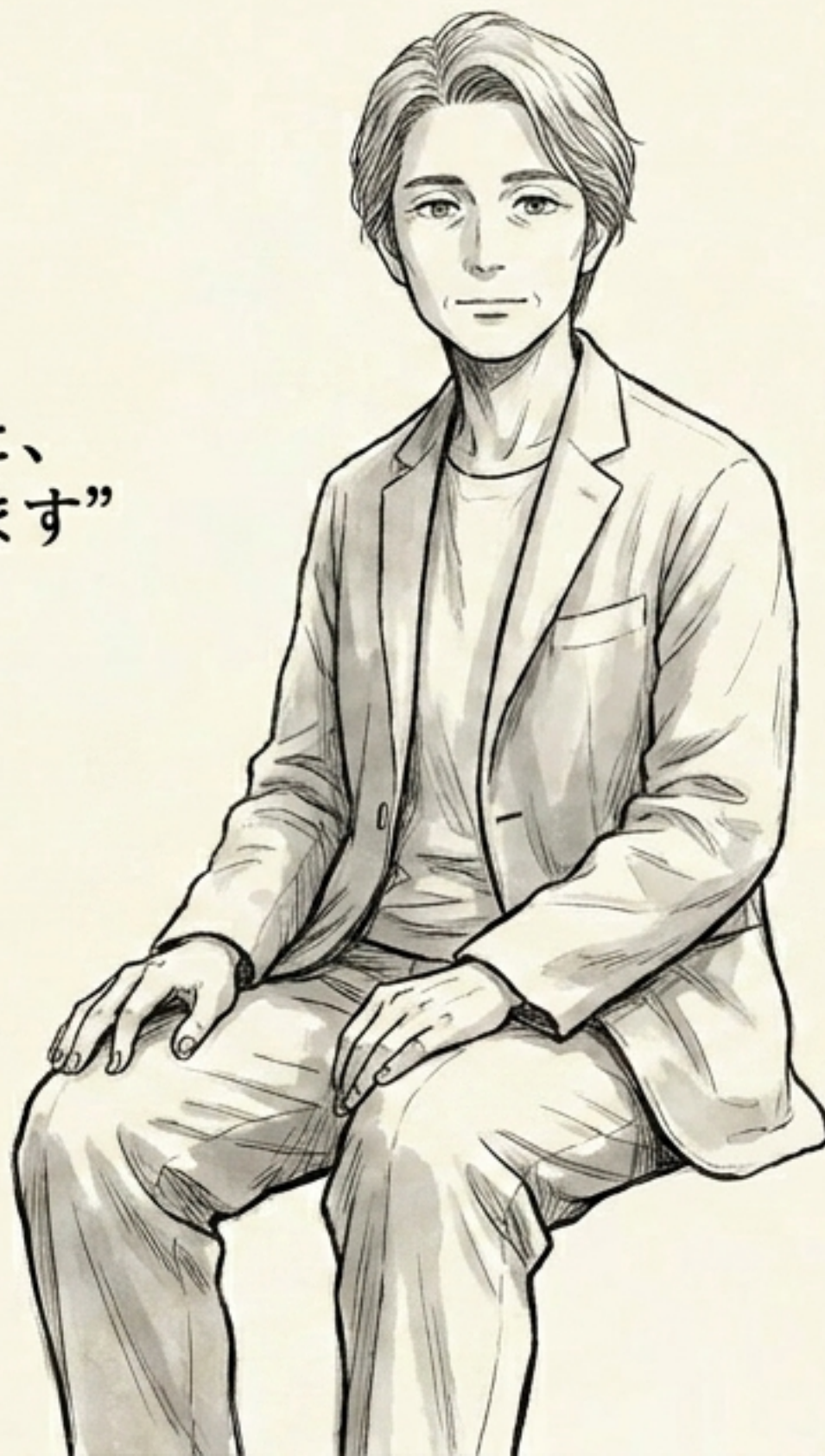
これ……最初から  
ちゃんとしたやつ  
買った方が、  
絶対安かったじゃん……

なんでいつも  
こうなるんだ……

結果的に高くつく。  
それが「銭失い」。

案内役：“安さに目を奪われると、  
全体の設計を見失います”

主人公：“えっ……”



安いこと自体が  
悪なのではありません



100円のペンでも、  
1000円でも、

書きやすく、  
長く日常で愛用できるなら……  
……それは『良い買い物』です

高いか、安いかではない。

逆に、見栄や衝動で  
数万円のものを買って、  
一度も使わないので  
であれば

それもまた  
『<sup>カネ</sup>銭失い』です



うっ…



案内役：「そしてこの『安物買い』は、  
お金だけの話ではありません」


主人公：「お金だけじゃない…？」



人生にも存在する安物買い。



数百円をケチって時間を失う。付き合いでエネルギーを消耗する。浅い情報に飛びつき遠回りする



すぐできる!  
これだけで!

あなたは、自分の人生を安売りしていませんか？

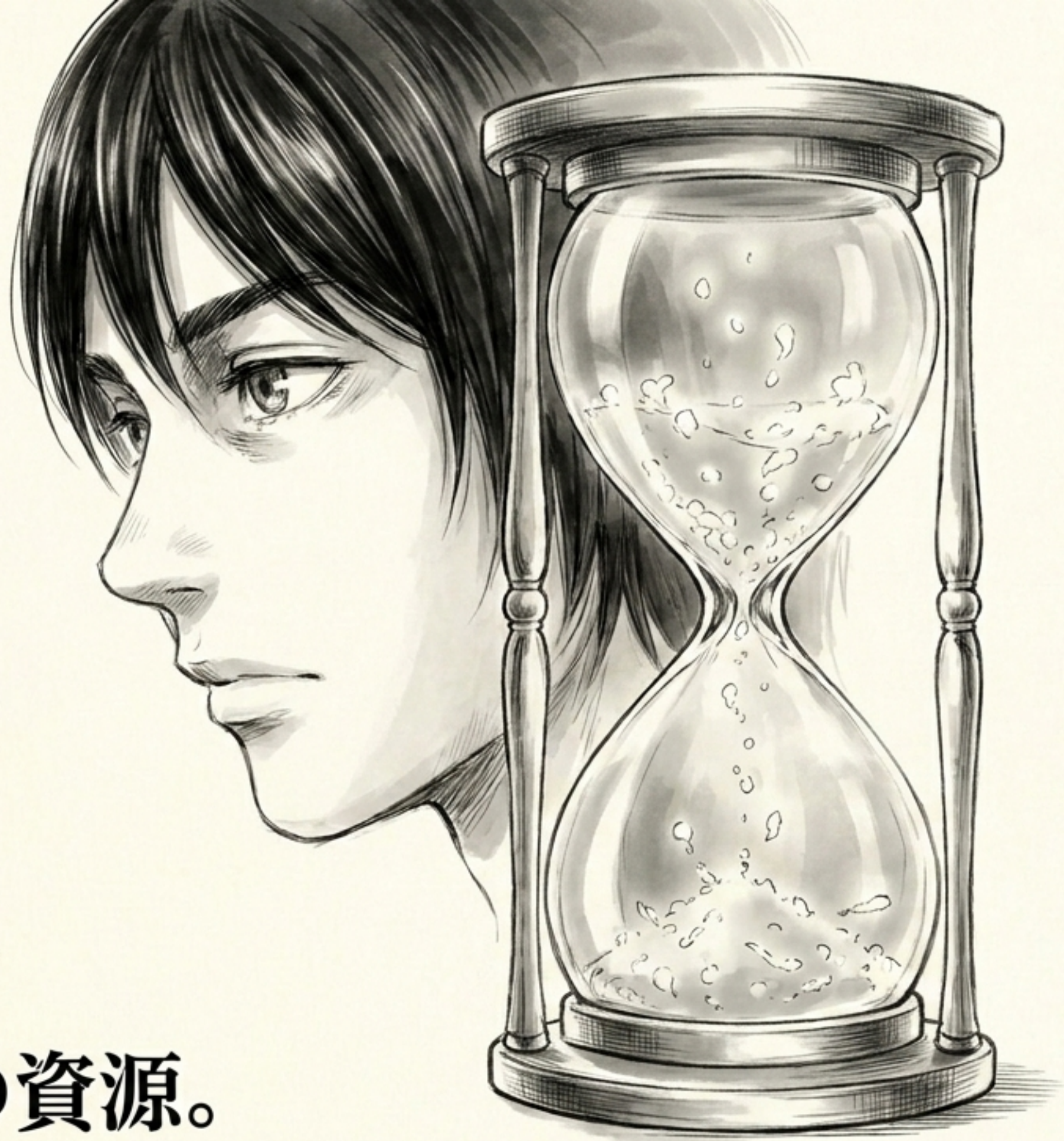
時間、体力、  
集中力、感情、  
人脈

これら全て

全て有限であり……

お金よりもはるかに

はるかに価値が高いものです



人生の資源。

良いものを選ぶというのは、単に高いものを買うことではありません  
長く使え、本質的な価値があり、結果的に無駄なやり直しを減らすものです



**初期コストは高くても、総コストは低い選択。**

案内役..  
良い椅子は身体を守る。  
良い本は思考を変える。  
良い環境や関係は、人生を変える  
人生を変える

主人公.....





雑なものでも平気になり、  
自分自身の価値すら  
下げてしまうことです

安物に慣れることの  
本当の恐ろしさは……

基準を失うこと。



逆に、良いものに触れれば、細部に気づけるようになる  
違いが分かるようになる。あなたの『目利き』が育つのです



主人公…  
…はい



案内役…  
短期ではなく、長期で。  
安いか高いかではなく、  
価値があるかで選ぶ



削るのではなく、最適化する。



本当に価値あるものだけを。